

ジェイン・スタンリー教授より日本の皆様へ

フロリダ州立大学のジェイン・スタンリー教授から、日本音楽療法学会の皆様へメッセージが届きました。彼女は、2007年の秋に日本赤ちゃん学会で来日された際、11月3日に東京で本学会のためにも特別講演をされました。その後、2010年3月の全国講習会で再度来日、二日間にわたって貴重な研修の機会を提供してくださいました。以下に彼女からの文章を紹介いたします。

Dear Honored Colleagues in the Japanese Music Therapy Association,

I was devastated to hear of the terrible tragedy in your country and think of you all every day. I grieve for your losses and for the ongoing problems of recovery. We are trying to help. My family has donated money to the relief effort, the music therapy students at Florida State have held fund raising events and donated also, and we are working with the American Music Therapy Association to address other needs that music therapists can assist with. I hope that you gain strength from the worldwide friends who continually think of you. We are many and are very concerned. Please let me know if there is anything specific that I can do to help. We admire your country's beauty and courage and treasure your friendship.

With utmost regard,

Jayne Standley

親愛なる日本音楽療法学会の皆様へ

私は、あなた方の国で起きた恐ろしい悲劇を聞いて圧倒される想いでもって、毎日あなた方のことを考えています。あなた方が失ったものや復興までに今も続いている問題についても、深い悲しみを感じます。私たちは援助の手を差し伸べたいと考えています。私の家族は救援活動に寄付をしました。フロリダ州立大学では、音楽療法学科の学生が義援金を集めるイベントを開催し、募金を集めました。また、音楽療法士たちが援助できるその他のニーズに対応するために、アメリカ音楽療法協会と協働で動いています。みなさんが、いつもあなた方のことを考えている世界中の友人たちから、精神的な強さを得られることを願っています。私たちは大勢ですし、皆さんのことを大変心配しています。皆さんへの援助として私にできる何か特別のことがあれば、お知らせください。私たちは、あなたの国の美しさと勇気を素晴らしいものだと思っていますし、あなた方との友情を大事にしていきたいと思っています。

尊敬の念を込めて

ジェイン・スタンリー